

[1] [配点: 40点 各4点×10] ※但し、(4),(5)の片方正解は2点とする。

$$(1) (-3)^2 + (-4^2) \times \frac{3}{4} = 9 + (-16) \times \frac{3}{4} = 9 - 12 = -3 \quad \text{図}$$

$$(2) \frac{2x-y}{3} - \frac{2x-3y}{4} = \frac{4(2x-y) - 3(2x-3y)}{12} = \frac{8x-4y-6x+9y}{12} = \frac{2x+5y}{12} \quad \text{図}$$

$$(3) 3x^2 - 8x + 1 = 0 \text{ より } x = \frac{-(-8) \pm \sqrt{(-8)^2 - 4 \cdot 3 \cdot 1}}{2 \cdot 3} = \frac{8 \pm \sqrt{52}}{6} = \frac{8 \pm 2\sqrt{13}}{6} = \frac{4 \pm \sqrt{13}}{3} \quad \text{図}$$

**補足**  $3x^2 - 8x + 1 = 3x^2 - 2 \cdot 4x + 1 = 0$  より  $x = \frac{-(-4) \pm \sqrt{(-4)^2 - 3 \cdot 1}}{3} = \frac{4 \pm \sqrt{13}}{3}$  図

$$(4) 2x - y = 1 \text{ より } y = 2x - 1 \text{ として, } x + 3y = 4 \text{ に代入すると, } x + 3(2x - 1) = 4 \text{ より } x = 1 \quad \text{図}$$

$$x = 1 \text{ を } y = 2x - 1 \text{ に代入して, } y = 2 \cdot 1 - 1 \text{ より } y = 1 \quad \text{図}$$

$$(5) a > 0 \text{ より } y = ax + 4 \text{ のグラフは, 2点 } (-4, -8), (b, 7) \text{ を通る直線であるから,}$$

$$y = ax + 4 \text{ に } x = -4 \text{ と } y = -8 \text{ を代入して, } -8 = a \times (-4) + 4 \text{ より } a = 3 \quad \text{図}$$

$$y = 3x + 4 \text{ に } x = b \text{ と } y = 7 \text{ を代入して, } 7 = 3 \times b + 4 \text{ より } b = 1 \quad \text{図}$$

$$(6) (2 + \sqrt{3})^2 - (2 - \sqrt{3})^2 = [(2 + \sqrt{3}) + (2 - \sqrt{3})][(2 + \sqrt{3}) - (2 - \sqrt{3})] = 4 \cdot 2\sqrt{3} = 8\sqrt{3} \quad \text{図}$$

(7)  $\widehat{BC}$  の上に立つ円周角は等しいので  $\angle BDC = \angle BAC = 26^\circ$  であり, 「三角形の2つの内角の和は, 他の外角に等しい」ことより,  $\angle BDC + \angle ACD = 72^\circ$  となるので,  $26^\circ + x = 72^\circ$  より  $x = 46^\circ$  図

(8)  $1 \leq a \leq 6, 1 \leq b \leq 6$  より  $\frac{1}{6} \leq \frac{b}{a} \leq \frac{6}{1} (= 6)$  となり,  $\frac{b}{a}$  が自然数となる  $a$  と  $b$  の組合せを  $(a, b)$  とすると,  $(a, b) = (1, 1), (1, 2), (1, 3), (1, 4), (1, 5), (1, 6), (2, 2), (2, 4), (2, 6), (3, 3), (3, 6), (4, 4), (5, 5), (6, 6)$  の14通りであるから, その確率は  $\frac{14}{6^2} = \frac{14}{36} = \frac{7}{18}$  図

$$(9) (5x - 2)^2 = (5x)^2 - 2 \cdot 5x \cdot 2 + 2^2 = 25x^2 - 20x + 4 \quad \text{図}$$

(10) ①について, テストAの方がテストBよりも範囲が小さいので誤り。

②について, テストBの中央値はテストAの中央値よりも左にあるので誤り。

③について, テストAの箱の部分がテストBの箱の部分より小さいので誤り。

④について, 第3四分位数から最大値までは5人になり, どちらのテストにおいても第3四分位数が60点よりも右側にあるため正しい。

⑤について, 少なくとも1人はいることが言えるが1人とは言えないので誤り。(最大で5人となる)

よって ④ 図

[2] [配点: 15点 (1)3点, (2)~(4)各4点×3]

$$(1) A_8 = A_6 + A_7 = 8 + 13 = 21 \quad \text{図}$$

$$(2) \text{ 半径が } 21, \text{ 中心角が } 90^\circ \text{ のおうぎ形の弧の長さであるから } 2\pi \times 21 \times \frac{90^\circ}{360^\circ} = \frac{21}{2}\pi \quad \text{図}$$

$$(3) 2\pi \times (1+1+2+3+5+8+13+21) \times \frac{90^\circ}{360^\circ} = 2\pi \times 54 \times \frac{1}{4} = 27\pi \quad \text{図}$$

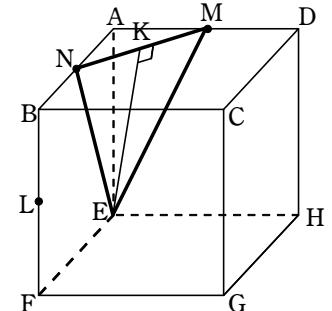
$$(4) \pi \times (1^2 + 1^2 + 2^2 + 3^2 + 5^2 + 8^2 + 13^2 + 21^2) \times \frac{90^\circ}{360^\circ} = \pi \times 714 \times \frac{1}{4} = \frac{357}{2}\pi \quad \text{図}$$

3 [配点：15点 (1) 3点, (2)~(4) 各4点×3]

(1) 求める体積を  $V_1$  とおくと,  $V_1 = \frac{1}{3} \times (\triangle AMN \text{の面積}) \times (\text{高さ})$  と表せるので

$$V_1 = \frac{1}{3} \times \left( \frac{1}{2} \times 6 \times 6 \right) \times 12 = \frac{1}{3} \times 18 \times 12 = 72 \text{ [cm}^3\text{]} \quad \text{図}$$

(2) 2点 M, N は, 中点より  $MN = \sqrt{2} AM (= \sqrt{2} AN) = 6\sqrt{2} \text{ [cm]}$  であり,  
 $ME = \sqrt{AE^2 + AM^2} = \sqrt{12^2 + 6^2} = \sqrt{6^2(2^2 + 1)} = 6\sqrt{5} \text{ [cm]},$   
 $NE = ME = 6\sqrt{5} \text{ [cm]}$  であるから, 線分 MN の中点を K とおくと  
 $KE = \sqrt{ME^2 - MK^2} = \sqrt{180 - 18} = \sqrt{162} = 9\sqrt{2} \text{ [cm]}$  となるので  
 $(\triangle EMN \text{の面積}) = \frac{1}{2} \times MN \times KE = \frac{1}{2} \times 6\sqrt{2} \times 9\sqrt{2} = 54 \text{ [cm}^2\text{]}$  である。

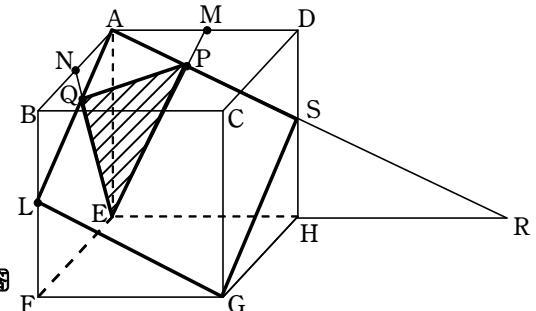


次に,  $V_1 = \frac{1}{3} \times (\triangle EMN \text{の面積}) \times (\text{高さ})$  と表せるので, 求める高さを  $h$  とおくと, (1) より

$$72 = \frac{1}{3} \times 54 \times h \text{ となるので } h = \frac{72}{54} \times 3 = 4 \text{ [cm]} \quad \text{図}$$

(3) 直線 EH と直線 AP の交点を R とし, 線分 AR と辺 DH の交点を S とおくと,  $\triangle AMP \sim \triangle REP$  となり,  
 $AM:RE = 6:24 = 1:4$  より  $MP:EP = 1:4$  となる。

同様に,  $NQ:EQ = 1:4$  より  $\triangle MNE:\triangle PQE = 5^2:4^2$  となり  $\triangle QPE = \frac{4^2}{5^2} \triangle MNE = \frac{16}{25} \times 54 = \frac{864}{25} \text{ [cm}^2\text{]}$  となる。



(4)  $\triangle QPE$  は(2)の  $\triangle EMN$  と同一平面上に存在するので, できる三角錐の高さは共通で 4 [cm] であるから,

$$\text{求める三角錐の体積を } V_2 \text{ とおくと, } V_2 = \frac{1}{3} \times (\triangle QPE \text{の面積}) \times h = \frac{1}{3} \times \frac{864}{25} \times 4 = \frac{1152}{25} \text{ [cm}^3\text{]} \quad \text{図}$$

4 [配点：15点 (1) 3点, (2)~(4) 各4点×3]

(1)  $y = ax^2 (a > 0)$  が  $A(-2, 4)$  を通るので,  $4 = a \times (-2)^2$  より  $a = 1$  図

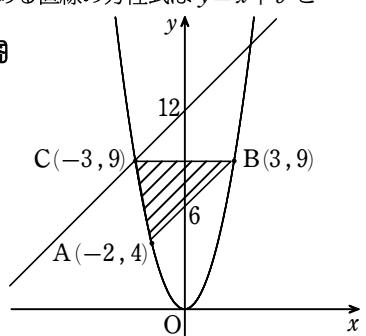
(2)  $A(-2, 4), B(3, 9)$  より, (直線の傾き)  $= \frac{9-4}{3-(-2)} = \frac{5}{5} = 1$  となるので, 求める直線の方程式は  $y = x + b$  と表せ, これが点  $B(3, 9)$  を通ることより  $b = 6$  となる。よって,  $y = x + 6$  図

(3)  $C(-3, 9)$  は点  $B$  の  $y$  軸対称の位置であるから, 求める三角形の面積は, 線分  $BC$  を底辺とし, 高さは線分  $BC$  と点  $A$  との距離となるので, 求める面積を  $S$  とおくと,  $S = \frac{1}{2} \times 6 \times 5 = 15$  図 注意 単位不要

(4) 点  $C$  を通り直線  $AB$  に平行な直線と放物線との交点を  $P$  とすると, 点  $C$  を通る傾きが 1 の直線の方程式は  $y = x + 12$  となるので, 放物線との交点の  $x$  座標は 4 となる。

次に,  $y = x + 12$  は直線  $AB$  に平行で  $y$  軸の正の向きに 6 だけ平行移動させたものであるので, 同様に負の向きに移動させた場合にも  $\triangle ABC$  と等しい面積の三角形ができるうことになる。つまり, 原点  $O$  を通るときであり, そのときの直線の方程式は  $y = x$  となるので, 放物線との交点の  $x$  座標は 0 と 1 となる。

したがって,  $t = 0, 1, 4$  図



5 [配点: 15点 (1) 4点, (2) 3点, (3) 4点, (4) 4点]

(1) 証明

$\triangle BCD$  と  $\triangle CFD$  において

$\angle BDC$  と  $\angle CDF$  は共通の角 ... ①

次に、平行四辺形  $ABCD$  は  $AB=BC$  であるから

ひし形となるので、対角線はそれぞれの角の二等分線となるから

$$\angle CBD = \frac{72^\circ}{2} = 36^\circ \quad \text{図} \quad \dots ②$$

また、 $\triangle BEC$  は  $BE=CE$  かつ  $\angle EBC=72^\circ$  の二等辺三角形となるので

$$\angle EBC = \angle ECB = 36^\circ \quad \text{図} \quad \dots ③$$

$BE \parallel CD$  より、平行線の錯角は等しいから

$$\angle BEC = \angle FCD \quad \text{図} \quad \dots ④ \quad \text{注意} ⑤ の式にも \boxed{\triangleright} を用いているので、対応する角の順番に注意。$$

②, ③, ④ より

$$\angle CBD = \angle FCD \quad \text{図} \quad \dots ⑤$$

以上 ① (角), ⑤ (角) より

**2組の角がそれぞれ等しい** 図 から、 $\triangle BCD$  と  $\triangle CFD$  は相似である。

(2) (1) より  $\angle FCD = \angle FDC = 36^\circ$  であるから、 $\angle CFD = 108^\circ$  となるので

問題の図は、中央が正五角形の星形の一部であることがわかる。

このとき、 $AB=BF$  が言えるので、 $BF=2$  図 注意 単位不要

(3) (1) より  $\triangle BCD \sim \triangle CFD$  であるから、

$$BD : CD = CD : FD$$

$$(BF + FD) : 2 = 2 : FD$$

$$(2 + FD) \cdot FD = 2^2$$

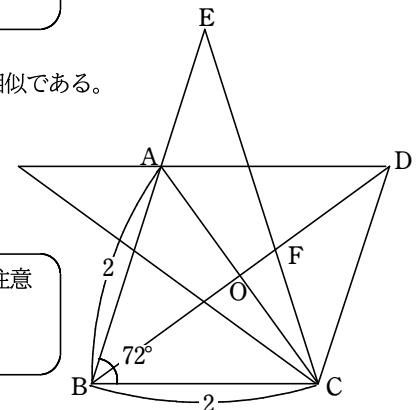
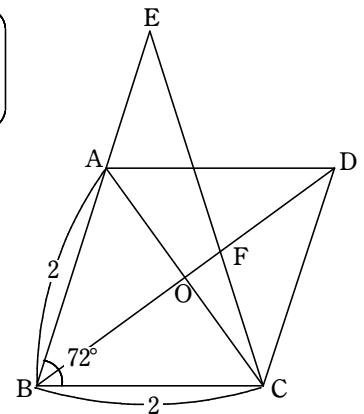
$$FD^2 + 2FD - 4 = 0$$

この2次方程式を解いて  $FD > 0$  より  $FD = -1 + \sqrt{5}$  図 注意 単位不要

(4)  $\triangle BCF : \triangle CFO = BF : OF = 2 : OF$  となるので、空欄の値は  $OF$  の値となる。

$$\text{ここで, } OF = OD - FD = \frac{1}{2}BD - FD = \frac{1}{2}(BF + FD) - FD = \frac{1}{2}(BF - FD) = \frac{1}{2}[2 - (-1 + \sqrt{5})] = \frac{3 - \sqrt{5}}{2}$$

したがって  $\triangle BCF : \triangle CFO = BF : OF = 2 : \frac{3 - \sqrt{5}}{2}$  図 注意 単位不要



【品川翔英高等学校】2024年度入学試験 2月10日 [数学] 解答用紙

〔1〕(配点:40点)

設問	解答番号	解答欄	配点
(1)	ア		4
	イ		
(2)	ウ		4
	エ		
(3)	オ		4
	カ		
(4)	キ		4
	ク		
(5)	ケ		4
	コ		
(6)	サ		2
	シ		
(7)	ス		2
	セ		
(8)	ソ		4
	タ		
(9)	チ		4
	ツ		
(10)	テ		4
	ト		
(11)	ナ		4
	ニ		
(12)	ヌ		4
	ネ		
(13)	ノ		4
	ハ		
(14)	ヒ		4

〔2〕(配点:15点)

設問	解答番号	解答欄	配点
(1)	ア		3
	イ		
(2)	ウ		4
	エ		
(3)	オ		4
	カ		
(4)	キ		4
	ク		
(5)	ケ		4
	コ		
(6)	サ		

〔3〕(配点:15点)

設問	解答番号	解答欄	配点
(1)	ア		3
	イ		
(2)	ウ		4
	エ		
(3)	オ		4
	カ		
(4)	キ		4
	ク		
(5)	ケ		4
	コ		
(6)	サ		4
	シ		
(7)	ス		4
	セ		

〔4〕(配点:15点)

設問	解答欄	配点
(1)	$a =$	3
(2)		4
(3)		4
(4)	$t =$	4

〔5〕(配点:15点)

設問	解答欄	配点
(1)	ア	1
	イ	1
	ウ	1
	エ	1
(2)	$BF =$	3
(3)	$FD =$	4
(4)		4

【品川翔英高等学校】2024年度入学試験 2月10日 [数学] 正解と配点

① (配点: 40点)

設問	解答番号	正解	配点
(1)	ア	一	4
	イ	3	
(2)	ウ	2	4
	エ	5	
	オ	1	
	カ	2	
(3)	キ	4	4
	ク	1	
	ケ	3	
	コ	3	
(4)	サ	1	2
	シ	1	2
(5)	ス	3	2
	セ	1	2
(6)	ソ	8	4
	タ	3	
(7)	チ	4	4
	ツ	6	
(8)	テ	7	4
	ト	1	
	ナ	8	
(9)	ニ	2	4
	ヌ	5	
	ネ	2	
	ノ	0	
	ハ	4	
(10)	ヒ	4	4

② (配点: 15点)

設問	解答番号	正解	配点
(1)	ア	2	3
	イ	1	
(2)	ウ	2	4
	エ	1	
	オ	2	
	カ	2	
(3)	キ	7	4
	ク	3	
	ケ	5	
	コ	7	
(4)	サ	2	

③ (配点: 15点)

設問	解答番号	正解	配点
(1)	ア	7	3
	イ	2	
(2)	ウ	4	4
	エ	8	
	オ	6	
	カ	4	
(3)	キ	2	4
	ク	5	
	コ	1	
	サ	5	
(4)	シ	2	4
	ス	2	
	セ	5	
	ケ	1	

④ (配点: 15点)

設問	正解	配点
(1)	$a = 1$	3
(2)	$y = x + 6$	4
(3)	15	4
(4)	$t = 0, 1, 4$	4

⑤ (配点: 15点)

設問	正解	配点
(1)	ア 36	1
	イ 36	1
	ウ FCD	1
	エ 2組の角がそれぞれ等しい	1
(2)	$BF = 2$	3
(3)	$FD = -1 + \sqrt{5}$	4
(4)	$\frac{3 - \sqrt{5}}{2}$	4